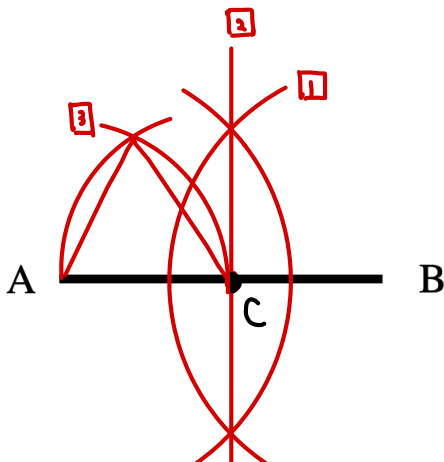


【中3数学 | 三平方の定理】

【1】右の図のような線分 AB がある。線分 AB の中点を C とするとき、線分 AC を 1 辺とする正三角形を線分 AB の上方に、定規とコンパスを使って作図しなさい。ただし、作図に用いた線は消さないこと。

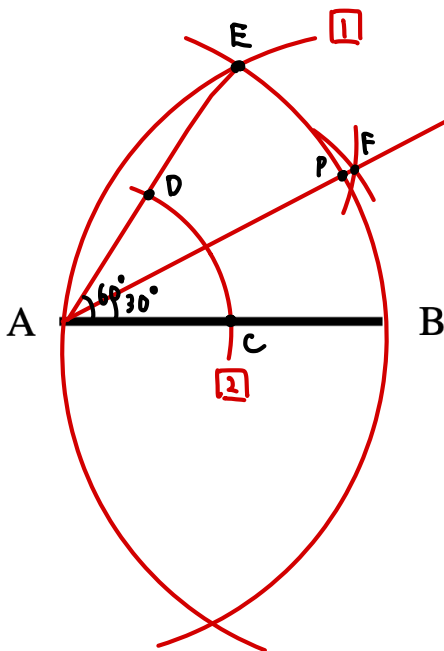
《北海道》



- ① A, B を中心として 2 点で交わるように円をかき
- ② ①との交点を結び直線をひき AB との交点を C とする
- ③ AC を中心として半径 AC の円と C を中心として半径 CA をかき、その交点が A, C を結び、と題意を満たす正三角形となる。

【2】右の図のように、線分 AB がある。 $\angle PAB = 30^\circ$ 、 $AB = AP$ となる点 P は 2 つある。この 2 つの点 P のうちの 1 つをコンパスと定規を使って作図しなさい。ただし、作図するためにかいた線は、消さないでおきなさい。

《埼玉県》



- ① A, B を中心とした半径 AB の円をかき、その交点と A を結び 60° の角を作る (正三角形の作図)
- ② A を中心として、半直線 AB と AE の交点をそれぞれ C, D とする。C, D を中心とした円との交点を E, F とする
- ③ 半直線 AF をひき、①で作成した中心 A, 半径 AB との交点を P とする。
- ① ~ ③ の作業で $\angle PAB = 30^\circ$ かつ $PA = PB$ となる点 P ができる。